

一般社団法人 日本脊椎脊髄病学会
平成 29 年度 第 2 回教育研修委員会 議事要旨

日 時:平成 29 年 7 月 13 日(木) 7 時 00 分~8 時 00 分

場 所:TKP 新宿カンファレンスセンター 5 階 「カンファレンスルーム 5A」会議室

出席者:竹下 克志先生・矢吹 省司先生・伊藤 康夫先生・宮腰 尚久先生・
高相 晶士先生・村上 英樹先生・田中 信弘先生・宮崎 正志先生
[アドバイザー]西良 浩一先生(以上、9 名)
[コングレ] 正根知美和子、黄 智絵、宮川 璃帆

欠席者:松山 幸弘先生[アドバイザー]吉田 宗人先生(以上、2 名)

1. 報告事項

(1) 第 15 回研修コース決算案

運営事務局(コングレ)より以下の説明があった。

- ・全体の収支は 5,693,377 円
- ・昨年より参加者数が増加したが、それに伴い印刷やクレジットカード取扱手数料などの支出も増加した。また 15 回では、前回までであった企業協賛がなくなったため、マイナス額が増えている。竹下担当理事より赤字額がこれまでの協賛金(約 200 万円)程度であるため問題はないとのご発言があった。
- ・コースは例年参加人数が定員の 40 名に達するが 15 回は定員を下回る参加者数であった(事前登録 31 名、当日受付 3 名)。竹下担当理事より今後も定員を下回るようなら、改善が必要とのご発言があった。
- ・決算案は承認され、竹下担当理事より理事会にてご報告していただくこととなった。

(2) 第 15 回研修コースアンケート

運営事務局よりアンケート結果の報告があった。アンケートに事前告知のアナウンスが少なかったという意見があり、16 回では以前行っていた FAX でのアナウンスも行ったかどうかという提案があった。それを踏まえ、16 回では 80 大学と基幹研修施設にもアナウンスをすることとなり、基幹研修取設のリストを運営事務局から学会事務局の鈴木氏に問い合わせることとなった。

2. 審議事項

(1) 第 16 回研修コースフロアプラン・会場使用計画

開始時間を変更する意見もあったが、例年通りの 11 時開始にて承認された。フロアプラン、会場使用計画ともに矢吹委員長より第 47 回学術集会会長の中村先生に打診していただくこととなった。

(2) 第 16 回研修コース講師案

- ・各コースマネージより、以下の講義名・講師案のご提案があり、承認された。

< コース >

講義 1: 上位頸椎手術

(講師: 根尾 昌志先生)

講義 2：頸椎 OPLL	(講師：岩崎 幹季先生)
講義 3：アテトーゼ頸椎症	(講師：三原 久載先生)
講義 4：外傷、インストゥルメンテーション	(講師：湯川 泰紹先生)
講義 5：椎弓形成術にまつわる諸問題	(講師：田中 信弘先生)

< コース >

Introduction	(講師：伊藤 康夫先生)
講義 1：初期治療とダメージコントロール	(講師：竹内 大作先生)
講義 2：胸腰椎外傷治療（前方手術）	(講師：澤上 公彦先生)
講義 3：胸腰椎外傷治療（後方手術）	(講師：青野 博之先生)
講義 4：骨盤外傷	(講師：松森 裕昭先生)

< コース >

講義 1：内視鏡手術：日本の現状と教育システム	(講師：中西 一夫先生)
講義 2：MED & MEL：基本手技と合併症回避の技	(講師：土屋 邦喜先生)
講義 3：MED 応用編（外側病変、嚢腫病変など）	(講師：山田 宏先生)
講義 4：TF-PED：基本手技と合併症防止の技	(講師：西良 浩一先生)
講義 5：IL-PED：基本主義と合併症防止の技	(講師：坂根 正孝先生)

・ コースは、各コースマネージより講師へ専門医試験が受験不可能な可能性が高いことを説明し承諾を得たが、コースについては、講師予定の土屋先生、坂根先生が専門医試験受験予定であり、調整が必要な可能性がある。

今後の対応として、竹下担当理事より波呂先生に試験時間を確認いただき、運営事務局が講義時間と試験時間が重なる先生のリストを学会事務局鈴木氏へ送付、他日程で優先的に受験できるようお願いすることとなった。

(3) 第 16 回研修コース予算案

運営事務局より、予算案の説明があった。

- ・ 全体の収支は 5,720,324 円
- ・ 収益については専門医試験の受験者を考慮し、参加者数を少なく見積もっている。

また、会場費が予算案より低額の割引金額となる可能性がある。

これらの説明を経て、16 回研修コース予算案は承認された。

3. その他

会員への通知等に専門医試験の受験と本コースを同時受講した場合、本コースの受講証明書は発行されないことを明記することが決定された。

4. 今後のスケジュール

運営事務局より、スケジュールに関する説明があった。

- ・ 11 月 20 日(月)の日整会単位申請までに、各コースの時間、演題名、演者を確定する。
- ・ 2 月 7 日(水)の研修コース 3 次案内をする際、会員のほか 80 大学および基幹研修施設へもご案内

を送る。

5. 次回委員会日程

第3回教育研修委員会

日整会基礎学会開催中（2017年10月26日（木）～27日（金））に行うこととなった。

第一希望：27日（金）朝

第二希望：26日（木）夕方

希望日を踏まえ、研修委員会の日程を学会事務局、鈴木氏に確認する

（その後諸事情により、通信での委員会開催となった）

以上